

a la

2017年

2018年

11月23日(木·祝)/11月26日(日)/1月20日(土)

会場:イケダビル[富士市富士本町]/旧五十嵐邸歯科医院[静岡市蒲原]

参加費:無料

富士の山ビエンナーレ実行委員会

静岡県文化プログラム推進委員会

ワークショップお申込方法

お電話 かメールにて、参加する方のお名前とご連絡先(携帯電話の番号)を

【実行委員会事務局】まで、お知らせください。また、HPでも受け付けています。

Tel: 0545-81-0063 Email: contact@fujinoyama-biennale.com



fujinoyama-biennale.com

富士の山ビエンナーレ2018 アーティスト公募説明会

2018年秋に3回目を開催する現代アートの芸術祭「富士の山ビエンナーレ」では、

参加アーティストの公募枠を設けています。今、この地域はどのような時代を迎えつつあるのか、

またどのように変わってきているのかについて表現し問いかけてみませんか?

当日は、ディレクターの小澤慶介が公募概要をお知らせし、みなさんからの質問にこたえます。 これからの時代を担う表現者のみなさん、ぜひご参加ください。

2017年 11月23日 (木・祝) 会場: イケダビル 時間: 16時~16時30分

2018年 1 月20日(土) 会場:旧五十嵐邸歯科医院 時間:15時~15時30分

定員: 各回10名

お申し込み方法: 件名を「FB2018公募」とし、お名前とお電話番号を明記の上、

contact@fujinoyama-biennale.comまでメールをお送りください。





飯田竜太

アーティスト

井田大介

アーティスト

1981年静岡県生まれ。2014年東京藝術大学大学院先 端芸術表現科修了。2007年にグラフィックデザイナー 田中義久とアートユニットNerhol(ネルホル)を結成し、 紙を素材にした作品を手がけている。主な個展に 「Nerhol Promenade/プロムナード (2016年/金沢21 世紀美術館) などがある。



人, 入江早耶

アーティスト

1983年岡山県生まれ。2009年広島市立大学大学院芸 術学研究科博士前期課程修了。広島を拠点に活動し ている。絵葉書や商品のラベルなど、日常生活でよく目 にする図像を消しゴムで消し、その時にでたカスを使っ て造形を行う。2012年第6回shiseido art egg賞受賞。



入木内雅貴

アーティスト

1971年静岡県富士宮市生まれ。1994年、東京造形大 学デザイン学科写真専攻卒業。主に写真や映像を使 い、縄文時代から弥生時代への分岐点をテーマに制 作している。主な展覧会に「富士の山ビエンナーレ 2016 フジヤマ・タイムマシン」などがある。

1987年鳥取県まれ。2015年に東京藝術大学大学院美

術研究科を修了。彫刻という形式を問いながら、具体

的な社会的事象や現象をモチーフに制作している。

2017年には「ラブラブショー2」(2017年、青森県立美

術館) に参加するなど、活動の場を広げている。



北川貴好

アーティスト

1974年大阪府生まれ。1999年武蔵野美術大学建築学 科卒業。環境や建物に手を入れて空間を新しい風景 へと変える作品を数多く制作している。「未見の星座 〈コンステレーション〉 つながり 発見のプラクティス」 (2015年、東京都現代美術館)の他数多くの展覧会に 参加している。



アーティスト

1976年生まれ。2011年東京芸術大学先端芸術表現科 修了。現在は横浜・関内を拠点にしている。「六本木ク ロッシング2016展 僕の身体、あなたの声」(2016年、 森美術館)など、国内外の展覧会やパフォーマンスイベ ントに参加。音を主軸に、美術から音楽まで幅広い領 域で活動している。



》原倫太郎

アーティスト

1997年、東京造形大学デザイン学科卒業。2000年、 オランダのサンドベルク・インスティテュート美術学科 修士課程修了。物体や物質、液体と重力や風力などの 関係によって変化する状況を作品化している。近年参 加した主な展覧会に「北アルプス国際芸術祭」(大町 市、2017) などがある。



) maaadM

アーティスト

1978年東京都生まれ。2011年に武蔵野美術大学大学 院造形研究科美術専攻彫刻コース修了。生活環境か ら得る疑問を解決する行為や装置を作品化している。 数々の個展を開催するほか、「黄金町バザール2014」 (2014年、横浜)などのグループ展に参加している。



和田昌宏

アーティスト

1977年東京生まれ。ロンドン大学ゴールドスミスカレッ ジ卒業。伝説やSFなどの要素を取り入れ、並行世界 のような空間を作り出すことに定評がある。「ヨコハマト リエンナーレ2014」(2014年、横浜)や「奥能登国際芸 術祭」(2017年、珠洲)など、数々の展覧会に参加して いる。



小澤慶介 富士の山ビエンナーレ ディレクター

1971年東京生まれ。キュレーター。2016年に現代アー トの学校「アートト」を設立し、代表を務めている。これ までに「六本木クロッシング2016展 僕の身体、あなた の声」(森美術館)の共同キュレーターなど数々の展覧 会制作に携わる。富士の山ビエンナーレディレクター や Asian Art Award ディレクターなどを兼務している。

この秋から冬にかけて、富士市や静岡市のまちなかで<mark>アートをめいっぱい楽しむイベント</mark>がくり広げられます。

リーダーは、全国各地をとびまわって活躍しているアーティストたち。

リーダーの言葉に導かれて日や耳や手や足を動かしていくと、作る楽しさや表現する喜びが

少しずつ湧き起こってくることでしょう。

このイベントは、来年の秋に富士市と静岡市で開催する芸術祭「富士の山ビエンナーレ2018」の

準備体操として行われます。みなさん、ぜひ参加して、<mark>ゲージュツ家への一歩</mark>を踏み出してみませんか?

11月23日(木・祝) 会場:イケダビル[富士市富士本町] 参加費:無料

「紙のKamiを作ってみよう!」 9時30分~12時30分 ワークショップ

アーティストの飯田竜太さんがリーダーとなり、本を分解して紙の神様を作る、立体造形のワークショップです。 物を大事にすると、物それぞれに魂が宿るといわれます。家にある古本や捨てようと思っている本、 週刊誌のような本なども、もしかしたら、命があるのかもしれない!? 紙の神様との出会いをもとめて、手をうごかしてみましょう。

定員: **15**名 集合時間: **9**時**20**分 対象: 3歳~小学校6年生くらいまで お申込締切: **11月20日** ※親子で参加されることが望ましいです。3~5歳児は保護者同伴でご参加ください。



「アートってなんだ?芸術祭ってなんだ?」

富士の山ビエンナーレ2018 ディレクターの小澤慶介が、「奥能登国際芸術祭」を はじめ、今年行われた国内のいくつかの芸術祭をリポートします。

14時45分~15時45分 トーク

「富士の山ビエンナーレ2016ってなんだったんだ?」

昨年行われた「富士の山ビエンナーレ2016 フジヤマ・タイムマシン」を、 アーティストの井田大介さんや木内雅貴さん、和田昌宏さんと振りかえります。 どのような作品がどこで展示されたのか、また来年はどうなるのかについても話し合います。



11月26日(日)

会場:イケダビル[富士市富士本町] 参加費:無料

9時30分~12時 ワークショップ

「まわり燈籠を作ってみよう!」

お申込締切:11月23日

アーティストの原倫太郎さんと、自分だけのオリジナル燈籠を作りませんか? まわり燈籠とは、**江戸時代から伝わる光のオブジェ**です。円筒型の紙を切り抜き、 電球をつけると外側のスクリーンにカラフルな絵柄が映し出され、熱によって回転します。 動物や乗り物、植物、人などを絵柄にして、<mark>幻想的な景色</mark>を楽しみましょう。

定員: 15 名 集合時間: 9時20分 対象: 小学生~大人まで

13時~15時 ワークショップ

お申込締切:11月23日 「音をみつけよう!」

アーティストの西原尚さんをリーダーに、スーパーボールのスティックでいろいろなものや場所を こすって、お気に入りの音をさがしましょう。音さがしは、スティックを作るところからはじまります。 子どもも大人もまざって、音に耳をかたむけながら、みんなの音楽(音を楽しむこと)を。。 見つけてみませんか?もちろん、見学のみでも参加OKです。

定員: **15**名 **集合時間: 12**時**50**分 **対象:** 小学生~大人まで

14時~15時 トーク

「アーティストが見る富士のまち」

ふだん県外にいる人は、この地域をどのように見るので しょうか。富士の山ビエンナーレ2018に参加する 2人のアーティスト、北川貴好さんとmaaadMさんを 迎えて語り合います。市民のみなさんはぜひ参加して、 この地域について教えてあげてください。

15時**15**分~**15**時**45**分

パフォーマンス

「イケダビルの音楽」

アーティストの西原尚さんによる 音のパフォーマンスです。 いろいろな 楽器を弾いたりたたいたりしながら、 この場かぎりの音楽を生み出します。 ワークショップに参加したみなさんも 一緒に演奏していただけるよう検討中です。

16時~17時 リポート

「とにかく大きい展覧会 ヴェネチアビエンナーレとは?」

展覧会の頂点にたつヴェネチアビエンナーレ。2年ごとにイタリアのヴェネチアで開かれ、今年57回目を 迎えた巨大な展覧会について、小澤慶介がリポートします。「VIVA ARTE VIVA!」(芸術、万歳)と <u>題された展覧会は、世界のどのような姿を映し出していたのでしょうか?</u>

1月20日(土)

会場:旧五十嵐邸歯科医院

[静岡市蒲原]

参加費:無料

9時30分~12時 ワークショップ

「消しゴムハンコを作ろう!」

アーティストの入江早耶さんと、消しゴムをつかって

自分だけのハンコを作りませんか?みなさんの名前の意味をよく考えて、それを絵にしてみましょう。 絵が描けたら消しゴムをけずってハンコを作り、いろいろな色を塗って、ペタペタ押してみましょう。 世界に一つだけのオリジナルハンコ、ぜひ親子や兄弟姉妹でご参加ください。

定員: 15名 **集合時間: 9**時**20**分 **対象:**小学生~大人まで

お申込締切:1月17日

13時~14時 リポート

「とにかく大きい展覧会 ドイツのドクメンタ 14とは?」

ヴェネチアビエンナーレと並んで、展覧会の頂点に立つドクメンタ。 ドイツのカッセル市で5年ごとに行われ、今年14回目を迎えたドクメンタは、 どのような展覧会だったのでしょうか。小澤慶介がリポートします。

14時15分~14時45分 トーク

発表「富士の山ビエンナーレ2018 概要」

富士の山ビエンナーレ2018のテーマと概要を発表します。 参加アーティストは誰か、展覧会予定会場はどこか、また 会期はいつかなど、気になることをお知らせします。



